

登録団体活動紹介コーナー

NPO法人アワーズ美助っ人クラブ

活動エリア▶千葉市
所在地▶千葉市中央区祐光1-12-10
連絡先▶043-221-0515 9:30~12:00常駐(平日のみ)
担当者氏名▶坂場 みどり

テレタッチ活動を運営する美助っ人クラブ(ビスケット)です。電話で今日の元気を教えてください。年齢を重ねてなお、住み慣れた家、地域で暮らし続けられるよう、みなさんとつながりましょう。1本の電話からはじまる人と人のつながりで地域とつながります。

テレタッチに登録しませんか? 無料です。安心して暮らせるよう、自立生活のお手伝いをしています。



ちば・戦争体験を伝える会

活動エリア▶千葉県内
所在地▶千葉市
連絡先▶marityan@kde.biglobe.ne.jp
担当者氏名▶市川 まり子

二度と悲惨な戦争を繰り返さないために、戦争体験者の皆さんと一緒に紙芝居を作り、体験談・紙芝居の出前講座等で戦争の悲惨な実態を伝える活動をしています。千葉市空襲と戦争を語る会との共催で、毎年5月か6月にきぼーる1階アトリウムで「ピースフェア」を開いてきました。今年は6月12日(水)~16日(日)10:00~18:00に開催。ステージ発表・パネル展示の参加者募集中。



夢鯨工楽部

活動エリア▶いなげの浜、検見川の浜、幕張の浜
所在地▶千葉市
連絡先▶kiyono@yumekuzira.com
担当者氏名▶清野 正義

東京湾でスナメリなどを見つけたら連絡を!!
東京湾で日本一小さな鯨、スナメリと出会えることを知っていますか?

スナメリは豊かな環境の沿岸域にしか住むことができません。東京湾をスナメリの定住できる自然豊かな海に再生するために、一つでも多くのスナメリの情報が重要です。海岸に打ち上がったスナメリや泳いでいるスナメリを見つけたら連絡をください。



前向き闘病の会

活動エリア▶全国地域
所在地▶千葉県大網白里市(事務局)
連絡先▶090-4387-5176 ks1.fm2.ksk3@gmail.com
担当者氏名▶齋藤 勝

2017年3月に線維筋痛症患者4人で設立し、現在正会員17名(千葉県11名)です。線維筋痛症・慢性疼痛の患者の方々が前向きに闘病していることを多くの人に知って貰い、又同じような症状を抱えている患者様が励まされるよう、リーフレットの配布、電話やメールでの相談対応の他、講演会・交流会も開催しています。難病をサポートする社会づくりに関心のある方のご連絡もお待ちしています。



<https://maemukitoubyou.jimdo.com/>

ミニコラム

ちばさぼの風 vol.31

「市民活動の広がりインターネットの普及があつてこそ。」「NPOの情報発信にITの活用は不可欠。」よく言われることですが、本当にその通りだと思います。潤沢な資金がなくても、インターネットでの発信により趣旨を広めたり協力者を集めたりして、活動を発展させることができる、そんな時代になっています。

ですが、紙媒体は不要になったのかというと、決してそんなことはないと考えます。さも自分の信念であるかのように書きましたが、最近お会いした二人の方の行動やお話から、紙媒体のチカラと必要性を再認識させられたので、その「エピソード」をご紹介します。

お一人は、障がいテーマとしたフリーペーパーを発行している団体の方ですが、発行のたびに多くの配架先をご自分の足で回り、内容について説明をされたりしています。

紙媒体のチカラ

そこには「共感」が生まれやすく、私も応援したくなり、他の配架先を紹介するなどさせていただきました。

もうお一人は、小さなお子さんを持つ母親の方ですが、「スマホやパソコンを落ち着いて見られる時間は少なく、これはと思う紙媒体を見つけたら、手にしてその場ですぐ読む人が多い」と話をされていました。ネットに情報を載せたり流したりしても、それが「手にしたい」情報でなければスルーされてしまうでしょう。

「ちばさぼ通信」も「手にしたい」と思ってもらえるよう、今号からデザインを少し変えてみました。もちろん内容も工夫をし、毎号の発行を楽しみに待ってくれる人を増やしたい。そんな思いで編集に取り組んでいます。(は)

